

令和7年 11月 くらしのお手入れ

目次

- (1)  雨で濡れた靴、手入れ方法は 乾燥後、素材に応じたケアを
- (2)  冷蔵庫内、清潔に保つ掃除術

11月の住まいのお手入れ

わが家の定期診断チェックポイント 小屋裏（天井裏）



- (1)  雨で濡れた靴、手入れ方法は

乾燥後、素材に応じたケアを

*スニーカーでも革靴でも、水にぬれたときの応急処置はタオルなどを詰めます。

*湿ったタオルは都度交換します。

*キッチンペーパーや除菌ペーパータオルを詰めるのもお勧め。

*付着した汚れは放置せず、早めに落とすのが大事。

*革靴が雨でぬれた場合、やってはいけないのが直射日光で干すこと。

*ぬれた革靴は乾いた柔らかい布やタオル、ペーパー類で水分をある程度取り除いた後、風通しの良い日陰などで緩やかに乾かします。

*スニーカーにせよ革靴にせよ、購入直後に「フッ素」を主成分とした防水スプレーを吹き付けます。

*防水スプレーは水だけでなく汚れも弾きます。

*履いた靴は風通しの良い場所に置き、常に湿気を逃がすように。

*同じ靴を連日履かずに、ローテーションさせることで内部が乾く時間を確保。

(2025年10月18日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

(2) 冷蔵庫内、清潔に保つ掃除術

基本はお湯拭き、「予防」工夫も

- * 冷蔵庫は樹脂素材が多用されています。
- * 樹脂は経年劣化していくので、掃除で強い洗剤を使用すると表面がはがれたりする恐れ。
- * お湯で濡らしたタオルでの拭き掃除。
- * 汚れは庫内で冷えて固まっていたりするので、お湯が効果的。
- * まず庫内の食品などを全て取り出します。
- * クーラーボックスに保冷剤を入れて一時的に保管。
- * 棚やポケットなどは全て取り出します。
- * 台所用の中性洗剤で洗った後、乾いたタオルで水分を拭き取ります。
- * 落ちにくい庫内の汚れに洗剤を使う場合は、台所用洗剤を100倍程度に薄めたものを用意し、柔らかいスポンジに少量つけてこります。
- * パッキンの隙間の汚れは、薄めた洗剤を綿棒につけてこすると落ちやすくなります。
- * 最後にお湯拭き、乾拭きの順で仕上げます。
- * 冷蔵庫の表面や扉などの持ち手部分も拭き掃除を。
- * 冷蔵庫と壁の間にも、野菜の端切れや食材が落ちていることがあるので点検。
- * 「予防掃除」の推奨。
- * 調味料などを置く棚の底に、サイズを合わせたキッチンペーパーを強いて起きます
- * ホコリが溜まりやすい冷蔵庫の上には食品用ラップを貼っておきます。
- * 庫内に見えない部分があると汚れに気づかぬまま放置してしまいます。
- * 庫内にデッドスペースや死角を作らない収納を。
- * 野菜はジッパーバッグや野菜用保存袋に入れて収納。
- * 冷凍食品は、開封したものと未開封のものを分けて保存。
- * 庫内に食材を詰め込み過ぎないことも重要。

(2025年9月27日　日本経済新聞記事より抜粋・引用)



11月の住まいのお手入れ

わが家の定期診断チェックポイント 小屋裏（天井裏）

●目的

- * 屋根からの雨漏りをいち早く発見することが目的。
- * 小屋組み構造材の変化、断熱材の設置状態も確認。

●方法

- * 小屋裏に入るには、天井を踏み抜いての落下など危険を伴います。
- * 小屋裏点検口から覗き、目視できる範囲を懐中電灯で照らしたり、写真を撮ったりしてチェックします。

●ポイント

- * 屋根の野地板に雨シミがないかを確認。
- * 接合部が緩んでいないか、断熱材が脱落している箇所がないかを確認。

(参考：NPO法人家づくり援護会「わが家の診断&対処法」)

